

## 『いい覚悟で生きる』 & 『種を蒔く人になりなさい』

～『冗談を本気で実現』～

2024年10月4日福井県済生会病院での『浅井三姉妹記念 福井がん哲学外来』に赴いた(画像)。講演、個人相談、車屋知美氏の司会で宗本義則先生とのスペシャル対談の時間が与えられた。吉川千恵氏は、ビデオを撮ってくださった。

【樋野先生：

1. がん哲学外来の概念、立ち上げたときとその後10年経過したあとでは違いは、がん哲の生みの親からみてどう 2. 全国を回って全国のカフェでとても特徴的なカフェ、素敵なカフェあれば

宗本先生：

1. がん哲学外来の概念、立ち上げたときとその後10年経過したあとでは違いは、樋野先生の弟子である宗本からみてどう？ 2. 済生会病院でのカフェについては

樋野先生/宗本先生共通：

1. 患者さん・ご家族のカフェ参加前・参加後どう変わったか、どのように感じているか 2. 今後のがん哲学外来の在り方は 3. 今後のカフェの在り方は 4. 災害時のカフェのありかた (コロナ禍)】

想えば、福井県済生会病院のカフェの名称は、『浅井三姉妹記念 福井がん哲学外来』で、NHK大河ドラマ (2011年) に由来する。その時代をいかに、『ユーモアを持って、冗談を本気で実現』したかは、10年後、30年後に分かることを、痛感する日々でもある。まさに、『いい覚悟で生きる』(2014年 小学館)、『種を蒔く人になりなさい』(2019年 いのちのことば社)の実体験である。

『がん哲学外来の核心 ～ あなたは、どこにいるのか ～』(画像)は、【『相手を思いやる心』 & 『患者に対する慈愛の心』の姿勢を貫いて『純度の高い専門性と社会的包容力 ～ 病気であっても、病人ではない ～』社会構築を目指す。】(画像)でもある

がん哲学外来

# スペシャル対談

「がん哲学外来の過去 現在 未来」

イソビエー  
★ 加美

(一社)がん哲学外来理事  
福井県済生会病院 臨床心理士

(一社)がん哲学外来名譽理事長

新渡戸稲造記念センター長  
順天堂大学名誉教授

宗本 義則

(一社)がん哲学外来理事長

福井県済生会病院 副院長

2024 10.04 Fri

時間：16:30-17:00

場所：福井県済生会病院

メディカル情報サロン

※後日、Web配信あります

市民公開シンポジウム

## がん哲学外来の核心

あなたは、どこにいるのか

3人に1人ががんによって死亡する時代。人はがんになることによって、生と死を見つめ、より良い最期の生き方を模索する。そのきっかけを提供するがん哲学外来が静かに支持を広げてきた。ウィングメーカーであるスウェンソンは、その主旨に賛同し現在までに全国各地でメディカルカフェを開いてきた。4月11日、同社主催で開かれた市民公開シンポジウムでは、がん哲学外来と企業の役割についての報告があった。

取材 ● 田川正二郎

